



日本褥瘡学会関東甲信越地方会  
第19回 東京支部フォーラム  
第15回 東京都在宅褥瘡セミナー



日本褥瘡学会在宅褥瘡予防・管理師3時間セミナー

当番世話人：杏林大学医学部附属病院 形成外科 森重 侑樹

大学・総合病院と地域を繋ぐ  
～それぞれの役割と治療戦略～  
～最新の在宅治療～

会期：**2022年2月26日**（土）12時～19時  
参加費：2000円 定員：300名 Web開催  
参加登録期日：2022年2月12日



主催：一般社団法人 日本褥瘡学会

# テーマ大学・総合病院と地域を繋ぐ ～それぞれの役割と治療戦略～ ～最新の在宅治療～

## プログラム

12:00- 開会の辞 当番世話人 森重侑樹

12:05- 褥瘡の診断と治療

-褥瘡管理の基本 河北総合病院 WOC 小林智美 先生

-栄養管理（病院と在宅）

東葛クリニック病院 副院長 秋山和宏 先生

12:50- 症例検討

TOWN訪問診療所 看護師 浦山佳代 先生

杏林大学医学部附属病院 WOC 丹波光子 先生

14:30- 大学・総合病院の役割

-褥瘡に対する手術

埼玉医科大学病院 形成外科 石川昌一 先生

-後方病院の重要性

亀有中央病院 消化器外科 小島幸一郎 先生

16:10- 共催セミナー

17:10- 在宅治療の役割

-在宅治療の現状

野村訪問看護ステーション WOC 三島可愛 先生

-在宅治療でここまで出来る

TOWN訪問診療所 院長 木下幹夫 先生

18:50- 閉会の辞 次回当番世話人

黒木ひろみ 先生

## <参加登録>

1) 下記URLより申込みフォームに沿って必要事項を入力し、事前登録をお願いします。

[https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSezlzuQzUB110AaLV4Mb-f8SL4KjgCF7--fTxPt\\_vdZsjRmXw/viewform?usp=pp\\_url](https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSezlzuQzUB110AaLV4Mb-f8SL4KjgCF7--fTxPt_vdZsjRmXw/viewform?usp=pp_url)

2) 登録完了後、申込フォームに入力されたメールアドレス宛に参加登録完了のメールを送信します。

3) 参加費2000円を「参加者名義」で下記口座宛にお振込みください。振り込み手数料は申込者でご負担ください。

なお、銀行の振込票をもって領収書にかえさせていただきます。

### 4) 振込先

銀行：三菱UFJ銀行

支店：三鷹支店

口座番号：0803263

口座名：ニホンジョクソウガッカイ カントウコウシンエツチホウカイ トウキョウシブ カイチョウ モリシゲユウキ

5) 入金確認できた参加登録者の方には、2月以降、順次ログインページをご案内いたします。ログインページはメールにてご案内致しますので、入力時にお間違えの無いようご注意ください。

## <参加証（受講証明書）の発行>

参加証は、全視聴の確認ができた方には、メールで送信します。

※本セミナーは、在宅褥瘡管理養成セミナー（6時間）には該当しません。

## <日本褥瘡学会在宅予防・管理師を取得しよう>

日本褥瘡学会では、褥瘡に関する予防、医療の進歩を促し褥瘡医療の水準を向上させ、国民の福祉に貢献することを目的として、認定制度を設けております。認定資格の1つに日本褥瘡学会在宅褥瘡予防・管理師（以下在宅褥瘡予防・管理師と略記）があります。これは在宅療養における褥瘡の予防、治療の啓発、向上をはかるために別に定める日本褥瘡学会認定師（以下認定師と略す）と連携を保ちながら、在宅における褥瘡の予防、治療の向上をはかることを役割としています。申請資格は、

- 1) 看護師、医師薬剤師、管理栄養士、理学療法士、作業療法士、介護福祉士の免許を融資、免許取得後4年以上を経過していること。
- 2) 資格申請時に日本褥瘡学会正会員であること。
- 3) 2年以上在宅療養に従事し、褥瘡の予防及び医療に関与していること。
- 4) 在宅セミナー（6時間）を1回または在宅褥瘡セミナー（3時間）を2回受講し、受講証明書（参加証がこれに相当します）を提出すること。などが主な要件となります。詳しくは日本褥瘡学会HPをご覧ください。

<http://www.jspu.org/jpn/society/nintei.html>



お問い合わせ先：

第19回東京支部フォーラム事務局、当番世話人  
杏林大学医学部附属病院形成外科 森重 侑樹

TFAX：0422-46-6138